はじめに

本書 Reading Stream: Elementary は、2,000 語レベルの語彙で構成された読み物 (各章 300 語程度) を基盤にしたリーディング教材であり、Reading Stream: Pre-intermediate (3,000 語レベル、各章 400 語程度) および Reading Stream: Intermediate (4,000 語レベル、各章 600 語程度) とシリーズを構成しています。

本書の英文テキストやタスクには、これまでのリーディング研究の成果を生かして、読む力を伸ばす様々な工夫がこらされています。まず、英文テキストは、5名の英語ネイティブによる書き下ろしの文章を採用し、様々なジャンルで構成するようにしました。これを受けて、各 Unit 冒頭では、今から読む題材がどのようなジャンルのものかを説明し、読みのポイントを明らかにしています。また語彙は、上述したように、各種語彙リストを参考にして、2,000 語レベルに設定されています。

タスクの方は、まず [Pre-reading tasks] で、本文テキストで扱われるトピックに関わる背景知識を確認し、それをテキストの読みに利用していけるように活性化していきます。ここでは、クラスの仲間で情報を共有しながら、背景知識を補うような活動も期待されています。本文テキストに目を転じると、各パラグラフでの重要情報を読み取る [Reading] の Q が、ページ右側コラムに現れます。このタスクは、質問への答えを考えながら読むことで、パラグラフの構成に対する理解を深めることができるよう設計されています。また、本文テキスト後のNotes では、2,000 語レベルを越えた語彙や固有名詞などが、リーディングの際に目障りにならないように提示されています。

テキストを読み終わると、内容理解を確認する [Post-reading tasks] で学習することになります。まず [Post-reading tasks] 1 では、テキスト構造の理解を助けるグラフィック・オーガナイザーを使って学びます。グラフィック・オーガナイザーのブランクを埋めていくことで、テキスト構造の見取り図が現れてくる仕組みになっています。次に [Post-reading tasks] 2 では、T/F 形式で内容理解に齟齬がないかを確認します。従来型の T/F 2 択では偶然に正解する危険性も上がるため、ここでは 3 択(T/F/?)が採用されています。 [Post-reading tasks] 3 では、Wh疑問文による質問で、内容理解をさらに深めます。問題が平易だと考えられる場合は、選択肢を利用せずオープンに解答させるというオプションもあります。また、問題が難しいと感じる場合には、質問と選択肢をよく確認してから、再度テキストを読み直すという方法もよいでしょう。

なお、各 Unit の末尾には、[読み方のコツ] を簡潔に(かつ明示的に)提示しました。これを通して、学習者が読解ストラテジー(=読み方)への認識(Awareness) を高め、様々な読みにチャレンジしてくれるよう、強い期待を込めて作成しています。また、[クイズ] や [Information] も随所に配して、単調になりがちな学習にアクセントをつけてみました。

なお、本書には、本文テキスト部分を読み上げた音声 CD や、学習者の自学用に、 金星堂のサイトからダウンロードしてお使いいただける音声ファイルも用意しま した。シャドーイングや音読など、音声練習に活用されることをお薦めします。

以上のように様々な工夫をこらした本書での学習を通して、学習者のみなさんが 英語リーディングを楽しみ、そのスキルを向上されることを、編著者一同、祈っ てやみません。

最後になりましたが、金星堂編集部のみなさん、ならびに英文テキストを作成いただいた、Anthony Allan、Kevin Cleary、Michael Hood、Braven Smillie、Mark D. Stafford の 5 名の先生に、心よりお礼を申し上げます。

2013 年初冬

竹内 理 薮越 知子 住 政二郎 植木美千子

Contents

UNIT	To Drive or to Ride? トピックセンテンスとパラグラフの構造を理解する	1
UNIT 2	Help Yourselves	5
UNIT 3	What I Learned from Fay	9
UNIT 4	Ways to Help Others	3
UNIT 5	Can Fish Fall from the Sky?!	7
UNIT 6	How to Prepare a Presentation	1
UNIT 7	International Date Line	5
UNIT 8	What Is Friendship?	9
UNIT 9	Entering a Photo Contest	3
UNIT 10	Getting Money for a Big Project3 比較する	7
UNIT 11	Accepting the "Salesperson of the Year" Award	1
UNIT 12	Written Art	5
UNIT 13	Life Advice Q&A with Dr. Joyce Green	9
UNIT 14	Stronger Yen Threatens Japanese Economy経済記事を読んでグラフを完成させる	3
UNIT 15	Not Hearing a Gorilla5 報告する(科学)	7

UNIT 1

To Drive or to Ride?

トピックセンテンスとパラグラフの構造を理解する





このユニットでは、公共交通機関の利用に関する文章を読みながら、 トピックセンテンス*とパラグラフの構造について理解を深めます。 各パラグラフにおける著者の主張を考えながら読んでみましょう。

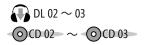
> *主題文のこと。著者がそのパラグラフで論じよう としていることを要約した1文。

Pre-reading tasks

次の質問に答えて、クラスで情報を共有してみよう。

- (1) 車と公共交通機関(public transportation)のどちらをよく利用しますか。
- (2) 車を持つことの利点と欠点をあげてみよう。
- (3) 公共交通機関を利用することの利点と欠点をあげてみよう。





To Drive or to Ride?

If you live in a big city, you may find that it is better to use public transportation than to own a car. This is because trains and buses are cheaper, safer, and better for the environment than cars. First, owning a car is expensive. You must pay not only for the car, but also for the fuel, repairs, and parking. When all the costs are added up, public transportation is almost always much cheaper. Second, taking public transportation is safer than driving a car. Although bus and train accidents do happen, they are rare, and they do not often result in serious injury. However, car accidents happen every day, and they sometimes cause serious injury or even death. Finally, buses and trains use far less energy than cars. This helps to keep the air clean. Although most cars use less fuel than buses, they often carry only one person. One bus, on the other hand, can carry 75 people or more. Energy use per person is much less for people who ride the bus. Trains are even more efficient, carrying hundreds of people at a time. Therefore, if you want to save money, stay safe, and save energy, public transportation is the way to go.

Q1 大都市に住んでいる場合、自家 用車より公共交 通機関を利用する利点は何ですか。

2 If you live in the countryside, however, a car might be a better choice. Public transportation only makes sense in areas where many people live and work. What if you can't get to a bus or train stop within a few minutes? What if the bus or train cannot get you to where you are going within a short period of time? In such cases, a car makes more sense. Also, public transportation is not energy-efficient if only a few people use it. This is why you will not see as many buses or trains outside of big cities.

Q2 公共交通機関は どのような地域 で役立ちますか。

Notes

L. 2: public transportation「公共交通機関」 L. 5: fuel「燃料」 L. 6: parking「駐車」

L. 6: add up「~を加算する」 L. 9: rare「めったにない、まれな」 L. 10: injury「怪我」

L. 17: efficient「効率的な」 L. 20: the way to go「よい方法、よいもの」

L. 21: countryside「田舎」



1. 以下の図を本文の内容をもとにして完成させなさい。

第 1 パラグラフのトピックセンテンス: 都市では車よりも(^{1.})が便利	
 公共交通機関の方がより(²·) 公共交通機関の方がより(³·) 公共交通機関の方がより消費エネルギが(⁴·)
第2パラグラフのトピックセンテンス: 田舎では公共交通機関よりも (⁵ .)が便利
 バス停や駅が家の近くにあるとは限らない 目的地に着くまでに時間がかかる たった数人しか公共交通機関を利用しない場合、(⁶·) が悪くなる →田舎で多くのバスや電車を目にしない理由 	

- **2.** 次の英文を読み、本文の内容に合っていれば T、間違っていれば F、本文の内容からは正誤が判断できない時は?を選びなさい。
 - (1) () People living in a big city can save money if they use public transportation.
 - (2) () Owning a car is more eco-friendly than using public transportation in the city.
 - (3) () Everyone living in the countryside has a car.
 - (4) () A bus can carry more people at one time than a train.
 - (5) () Owning a car might be convenient for people living in the countryside.

3. 次の英問の答えとしてもっともふさわしいものを選択肢から1つ選びなさい。

- (1) Why is public transportation better than owning a car for people living in a city?
 - a) Because it is cheaper, safer and faster
 - **b)** Because it is cheaper, safer and eco-friendly
 - c) Because it is cheaper, easier and faster
- (2) Why is using trains eco-friendly in a big city?
 - a) Because they can carry many people at a time
 - **b**) Because they do not produce any CO₂
 - c) Because they are not available during the weekend
- **(3)** What is the main reason that we do not see many buses or trains in the countryside?
 - **a**) They are not energy-efficient if only a few people use them.
 - **b)** They are eco-friendly if only a few people use them.
 - c) They are time-consuming if only a few people use them.

| 読み方のコツ

トピックセンテンスはパラグラフの先頭に述べられていることが多いので、パラグラフの書きだしには十分な注意が必要です。パラグラフが複数あるときには、各パラグラフの書きだしの部分のみを先読みすることによって、全体の大意を把握することができます。

クイズ

以下は海外で公共交通機関を利用する際に役に立つフレーズです。単語の 先頭文字をヒントに(1.)~(4.)を適語で埋めてみましょう。

- **1.** When does this train (1 · \mathbf{l})? (この電車はいつ<u>出発</u>しますか?)
- 2. Can I have a (2. o -w) ticket, please?(片道切符 1 枚お願いします。)
- 3. Can I have a (^{3.} r) trip ticket, please? (往復切符 1 枚お願いします。)
- **4.** Have we already (^{4.} **p**) the Downtown area? (もうダウンタウンを通り過ぎましたか?)